

《自治基本条例町民会議（グループ討議）の進め方・第5回町民会議》
グループ討議テーマ

みなさんのまちづくりへの“思い”をお話し下さい。

『こんなまちに住みたい』を地域でつくるには！

日頃、自分の生活や仕事、地域の中で、「これからは、こうあって欲しい」「何か、足りないよな！」とか、ボランティア活動では、活動を支えてくれる様な「人材がないよな！」「こんな人がいたら、動きやすいのにね！」とか、子どもには「安心、安全は必要だよな！」とか、いろいろなことを感じられていると思います。

みなさんの感じている「思い」を出していただき、今の美幌町、これからの美幌町を考えていただきたいと思います。

まずは、身近なテーマから

● 美幌町に住んでいて感じていること

例えば、美幌町のまちづくりを考える上で、例えば、ニセコ町まちづくり基本条例＜前文＞の空欄口に言葉を埋めて考えてみることから、始めませんか。

ニセコ町は、先人の労苦の中で歴史を刻み、町を愛する多くの人々の英知に支えられて今日を迎えています。わたしたち町民は、この美しく厳しい自然と相互扶助の中で培われた風土や人の心を守り、育て、をめざします。
まちづくりは、が基本です。わたしたち町民はの実践により、この自治が実現できることを学びました。
わたしたち町民は、ここにニセコ町のまちづくりの理念を明らかにし、
をつくるため、この条例を制定します。

○グループ分け

《A グループ》事務局 浅野 橋本(記録)

杉原重美 岡本美代子 清野政彦 西島美智子 宮田博行 三浦厚志 高崎利明 吉田善一

《B グループ》事務局 石坂(記録)

大原 昇 大江道男 松岡健太 小森規矩夫 井倉真奈美 村上聖志 平野浩司 竹下 護

《C グループ》事務局 平井 沖崎(記録)

松浦和浩 山本和則 中村仁郎 上野武雄 菅野隆秋 宮村久美子 小室秀隆 遠国 求

※ 各グループにおいて、座長(進行役・発表役)を選んでいただきます。記録役は事務局で行います。

※ 町長・副町長はフリーに各グループ討議に参加します。

○グループ討議を進める上で

- ① グループ討議テーマの確認
- ② グループ討議時間 50分 全体のまとめ 30分
- ③ 全体のまとめの時に、各グループの座長が発表する。
- ④ 各委員の合意により、町民会議として全体の意見を集約しまとめをする。